

### 「くまもっと！お宝発掘大作戦！～令和2年7月豪雨観光復興応援～」を発売 観光から復興へ！熊本県内4エリアをめぐる、食に温泉に自然を満喫！

株式会社日本旅行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小谷野悦光）は、令和2年7月熊本県を中心に発生した集中豪雨により熊本県を流れる球磨川の氾濫により甚大な被害を受けた八代市・芦北町・球磨村・人吉市などの観光復興を応援する旅行商品「くまもっと！お宝発掘大作戦！～令和2年7月豪雨観光復興応援～」を発売しました。災害から約1年半が過ぎ少しずつ復興へ動き始めた自然や温泉・グルメなど魅力あふれる観光地を応援します。



期間は2022年5月6日～9月30日出発の旅行が対象となっています。当商品ではさまざまな飲食店やお土産店、レジャー施設など全28施設で1枚1,000円分として使えるクーポン券「Travel e-gift」（運営：エイキュウリンクス株式会社）をお一人様1枚付与し、地域の事業者を応援する取り組みを実施します。

#### 対象エリアについて

##### 1. 人吉球磨

山々に囲まれ自然と文化が豊かで「日本でもっとも豊かな隠れ里」として日本遺産にも認定された人吉・球磨。豪雨の際には球磨川や支流が氾濫し、建物・橋梁の破壊・流失、浸水などの甚大な被害を生じました。人吉温泉は炭酸水素塩泉でアルカリ性の性質に美肌効果があるとされ美人の湯とも言われています。盆地という特性上寒暖差が激しく、13年連続日本一の水質を誇る川辺川を有し、球磨焼酎や山江の栗、良質な鮎など世界に誇るグルメや特産品もお楽しみいただけます。被災し全線運休していた「くま川鉄道」は2021年11月より部分運行が再開し、復興へ向けて動き出しています。

## 2. 水俣芦北

豪雨による影響は水俣市・芦北町にも及び、土砂災害、浸水被害を引き起こしました。

鹿児島県の県境に位置する水俣市は不知火海しらぬいかいや深緑に囲まれた海と山を有する場所。潮風を受けて不知火海を望む海の温泉、ノスタルジックな魅力に癒される山の温泉、歴史情緒溢れる温泉街や環境をテーマとした最新施設など見どころたくさん。

芦北町では温暖な気候を生かしたデコポンや甘夏が有名。不知火海の貴婦人「観光うたせ船」、ローラーリュージュ・ゾーブが楽しめる芦北海浜総合公園、温泉施設も数多くあります。海と山、懐かしさを満喫する旅を水俣・芦北で過ごしませんか。

## 3. 小国郷

熊本県阿蘇郡に属する温泉地としても有名な南小国町。有名なのは豊かな自然に囲まれた旅館が立ち並ぶ「黒川温泉」。小国町では「杖立温泉」「わいた温泉郷」など有名温泉地で知られています。

豪雨被害は多くの温泉地にも爪痕を残し、山間に行くほど状況が酷く、土砂崩れや浸水被害に遭いました。そのような状況から復興をめざす美しく豊かな自然と温泉をぜひお楽しみください。

## 4. 八代市・坂本地区

九州のほぼ中心に位置する八代市は歴史と豊かな自然と風土につつまれた田園工業都市。記録的な豪雨により特に被害の大きかった八代市坂本町。各所で土砂崩れや河川が氾濫し、幹線道路や鉄道が寸断され公共インフラも甚大な被害を受けました。

清流球磨川と緑の豊かな山々に囲まれた環境は澄んだ空気が都会のざわめきを忘れさせ心身を癒す旅へ導いてくれます。

### 商品詳細

設定期間：	2022年5月6日～9月30日出発
設定地区：	人吉球磨・水俣芦北・小国郷（黒川・杖立）・八代市坂本地区の4エリア
出発地：	首都圏、中部、関西、中四国、九州各地
設定プラン：	宿泊プラン、JRセットプラン、航空セットプラン
掲載ページ：	<a href="https://www.nta.co.jp/akafu/kyushu/kumamotofukkou/">https://www.nta.co.jp/akafu/kyushu/kumamotofukkou/</a>

### ▼ 同時開催

#### ① スタンプラリー

開催期間：	2022年4月22日（金）～6月5日（日）
対象店舗：	人吉球磨・水俣芦北・小国郷・八代市坂本の全33店舗
掲載ページ：	<a href="http://kumamoto-cp.com/stamprally/">http://kumamoto-cp.com/stamprally/</a>

#### ② フェスタ

開催期間：	2022年5月14日（土）～5月15日（日）
開催場所：	アミュひろば（熊本駅白川口駅前広場）
参加店舗：	人吉球磨・水俣芦北・小国郷・八代市坂本の事業者他、約30店舗
掲載ページ：	<a href="http://kumamoto-cp.com/event/">http://kumamoto-cp.com/event/</a>

このリリースに関するお問い合わせ先

**株式会社日本旅行**

秘書広報部 広報担当 TEL 03-6895-7860

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング12階